

ポイントは「自分のモノサシを見つける」です。

この2年間の調査で見えてきたコトやモノの中から、モノサシとなる可能性のある候補がいくつかあがりました。その候補は地元に住んでいる人からすると、あまりにも普通であり、生活となじんでいるコトやモノであることも多いです。つまり身近なモノにこそ豊かさや宝物がある予感がします。

食 (日常の食材や保存食、加工品や祝いの御馳走などとして活用しているか)

薬用や資材など (薬剤や加工の際の資材、原料等としているか)

生活道具や加工 (衣食住の資材などとしているか)

暮らし (自給的な使い方も含めて、生活のために使うか)

稼 ぎ (金銭を得るための行動。暮らしの為の仕事と分けて考える)

知 恵 (自然との関連性に限らず、暮らしの知恵的なものも含める)

文化や習慣 (広い意味での地域や特定のグループ、親族単位など社会的な文化や習慣、ならわし)

伝 説 (古い時代の伝説はもちろん、地域の口伝なども含める)

名 物 (モノだけでなく、地域の有名な事や名人なども含める)

遊びや娯楽 (子供の遊びだけではなく、大人の遊びや楽しみも含める)

旬 (季節感などの感覚的なことも含める)

社会とのかかわり (様々なコミュニティとの関連性)

誇 り (地域や個人の感覚も含めて考える)

その他 (多様性や持続可能、幸せ、楽しみ、伝統、歴史など)

ここにあげた視点以外にもたくさんあるとおもいます。是非教えてください！



モノサシ候補 「山菜など野の恵み」

候補の理由 高知にとってイタドリなどの山菜はもっとも重要な自然の恵みである。

食 用 生のまま調理したり保存食として卓上へ。

稼 ぎ 保存食として販売している。

生 活 染色や工芸の材料、薬草にも使える。

知 恵 利活用にはたくさんの知恵が詰まっている。

文 化 高知県とその県境以外ではあまり利用されていないものもある。

伝 説 物語や言い伝えも多い。

名 物 調理のうまい人がいる。
ユニークな活用法を見つける人も多い。

遊びや娯楽 イタドリの茎で小さな水車を作って遊んだ。
野草を笛みたいにして遊んだなど多数。

旬 イタドリを見ると夏の訪れを感じるなど。
春の香りを感じる、五感をくすぐるなど。

社 会 例えばイタドリを食用とすることを恥じることもある。

誇 り 自給できる知恵はものすごい価値であった。

そのほかのモノサシ候補

キノコ、タケノコなどの里山で採集する植物。
農地でとれる作物や在来の品種など



地域の皿鉢



イタドリ

撮影 玄番真紀子

モノサシ候補 「海岸などの場所」

候補の理由 高知の自然の変化を表す場所は水辺であるとの意見が多数寄せられた。

食 用 見つけたものを食用として自給的に活用できる。

稼 ぎ 見つけたものを販売できる。

知 恵 肥料の材料を得る場所でもあった。

文 化 砂浜美術館などの新しい文化も出来つつある。

伝 説 伝説や物語、言い伝えのある海岸は多い。

名 物 ビーチコーミングや漂流物観察。水切り大会。

遊びや娯楽 海水浴や潮干狩り、散歩やスポーツ、釣り。

旬 季節ごとの遊びや稼ぎもあった。

社 会 海岸の利用活用は時代によりかなり変化してきた。
人工物やウミガメの産卵場所の課題。

誇 り 生活の場所としての水辺はその地域の誇りであった。

そのほかのモノサシ候補

河川敷や河原。自然と生活圏の境目。



浦戸湾付近の海岸